



家政学部 人間生活学科 合格速報！

※令和5年4月からは 生活デザイン学科になります。

公立学校「家庭科」教員採用試験
9年連続 “現役”で合格者を輩出！！

令和4年度 **10**名合格 
令和3年度 **7**名合格

※正規採用のみ

【令和4年度 自治体別合格者数】

《福岡県》中学3名、高校1名
《福岡市》中学2名
《北九州市》中学1名

《山口県》中学1名、高校1名
《長崎県》中学1名
計 10名

北九州市内で唯一の家庭科教員養成課程を有する九州女子大学は、「家庭科教員養成の九女」と言われます。

「採用試験対策」だけでなく、「教育実践力育成」を視野に入れた総合的教育を実践！



現役合格の秘訣は…

- 【秘訣1】 1年次後期から、家庭科の知識と、授業構想する力を培う講義。
- 【秘訣2】 学校現場で必要な実践力を、初歩から育成する演習・実習が充実。
- 【秘訣3】 様々な教員採用試験内容(教職教養・家庭科・面接・模擬授業・場面指導・小論文・集団討論)のすべてを、個別に丁寧に指導。
- 【秘訣4】 中学・高校での指導経験を有する、経験豊富な教員が指導。
- 【秘訣5】 学生の受験希望自治体の試験内容に、きめ細やかに対応。
- 【秘訣6】 同学年の教職希望者が多数(例年20名前後)おり、多彩な模擬授業を参観可能。学びを楽しみ、切磋琢磨し、高め合える仲間。

そのほか、入学から卒業まで丁寧なサポートを受けられるため、様々な力を身に付けられます。その結果、一人ひとりの学生が、可能性を広げて大きく成長し、全国各地の家庭科教員として、生き生きと活躍しています！

1年次から教職課程の講義が始まります。履修すべき授業・学修内容が多く、途中でくじけそうになる下級生もいますが、上級生の模擬授業を見たり、採用試験に合格した4年生の体験談を聞いたりすることで、憧れと希望を抱くことができます。



また、同じ目標を持つ同級生と、励まし合いながら意識・技能を高め、自己の成長を実感しつつ夢を叶えていきます。

在学中に強い絆を結べるため、卒業後も連絡を取り合い、様々な相談や情報共有をしながら教員生活を送れるのも、本学の魅力です！

家庭科教員コース4年間の流れ

【1年次】

学科共通科目として、「消費生活論」「家族関係学」など、学科の土台となる学びに加えて、教員としての基礎となる「家庭科教育法Ⅰ」や「被服」「調理」「住居」の各分野の基礎を学びます。



【2年次】

「家庭科教育法Ⅱ・Ⅲ」では、中・高の教科書を用いた基礎的・基本的知識修得から学習指導要領に沿った学習指導案作成や模擬授業を行う力を身に付けます。また、「調理学実習」「被服構成学実習」「アパレルCAD演習」「家庭電気・機械」「生活経営学」などを通じて専門性を養います。

【3年次】

「保育学」「栄養学」等を学び、「家庭科教育法Ⅳ」では「家庭科教育法Ⅰ～Ⅲ」で培った技能に磨きをかけ、3年次後期の教育実習に備えます。教育実習前後には、事前・事後指導が行われ、教員としての意識・資質も高めます。



【4年次】

教員採用試験に向けた実践的な演習を行い、採用試験合格を目指します！